

# ずっと住みたい やさしいまちプラン

平成27(2015)年度～平成31(2019)年度

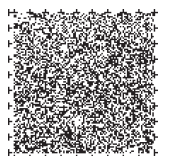
練馬区地域福祉・福祉のまちづくり総合計画

概要版



平成28(2016)年3月

練馬区



# 1 “やさしいまち・ねりま”の目標

もくひょう  
目標

## ともに支え合う

### だれもが自由に社会参加のできるまち

私たちのまちには、年齢や性別、障害の有無、生活状況などから、さまざまなニーズのある人びとが暮らしています。地域の人びとが、このことに「気づき」、お互いを認め合い、ともに支えあって暮らせるまちを目指します。

また、建物や道路などのバリアフリー化と、人びとの意識など心のバリアフリーとを進め、だれもが自由に社会参加できるまちをつくります。

ほん  
本プランについて

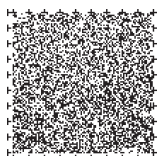
けいかくきかん  
計画期間

平成 27(2015)年度から平成 31(2019)年度(5年間)

ふくししやく じゅうてんか そうごうてき てんかい はか  
福祉施策の重点化と総合的な展開を図るためのプランです

「超」超高齢社会の到来に向けて、地域の力をさらに高めるため、福祉施策を重点化し、ハード・ソフトの両面から総合的に展開していきます。

このため「練馬区地域福祉計画」「練馬区福祉のまちづくり総合計画」をひとつの計画に統合しました。



目次

1. “やさしいまち・ねりま”の目標・・・2
2. プランの全体像・・・4
3. 4つの施策・・・6
4. 応援します「あなたの思い」一緒につくろう「やさしいまち」・・・13

## 「気づき」そして「第一歩(行動)」「理解・共感」へ

「ともに支え合う だれもが自由に社会参加のできるまち」の実現のため、地域社会のなかに、「気づき」「第一歩(行動)」「理解・共感」の循環を生み出していきます。

- 人や暮らしの多様性への「気づき」を広げます。
- 地域とのつながりや活動への最初の「第一歩(行動)」を応援します。
- ともに支え合い暮らす福祉への「理解・共感」の輪を広げます。



### 本プランの策定について

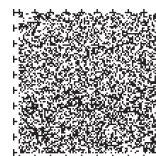
このプランは、公募区民のみなさん、障害者団体、地域福祉活動団体、町会・商店街の関係者のみなさん、学識経験者の方との2か年の意見交換の成果を踏まえて、まとめられました。



地域福祉・福祉のまちづくり  
総合計画区民懇談会  
(平成26年度/計7回)



地域福祉・福祉のまちづくり  
総合計画推進委員会  
(平成27年度/計6回)



# 2 プランの全体像

「ともに支え合う だれもが自由に社会  
「取組の視点」に基づき、4つの施策

## 計画の目標

ともに支え合う  
だれもが自由に社会参加のできるまち

## 基本理念

### 『共感』

人々の多様な状況を共感をもって理解し、多様な意見を取組に反映させます

### 『協働』

区、事業者および区民等が主体的に取り組み、相互に尊重し、協力することにより推進します

### 『推進』

着実に実施することにより継続的に発展させていきます

## 取組の視点

### 視点1

### 「気づき」の輪を広げます

区民一人ひとりが人や暮らしの多様性に気づく機会づくりを推進します

### 視点2

### その人らしい暮らしを支えます

地域課題や生活支援ニーズの多様化・高度化を踏まえ、必要な支援を行います

### 視点3

### バリアの解消に取り組めます

社会参加の一層の促進を図るため、その妨げとなるバリアの解消に取り組めます

## 施策

### 施策1

ともに支え合う  
地域社会を築く

### 施策2

ユニバーサルデザインに配慮したまちづくりを進める

### 施策3

多様な人の社会参加に対する理解を促進する

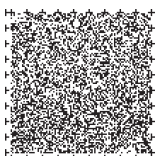
### 施策4

福祉サービスを  
利用しやすい環境をつくる

プランの全体像

4つの施策

あなたも参加しよう



参加のできるまち」の実現に向けて、「基本理念」と  
(49事業)に取り組みます。

<凡例>  
[充] 内容の充実を図る取組項目  
[新] 新規の取組項目

## 取組項目と取組内容

## その他の取組項目

### ① つながり、見守る地域づくりに取り組む **重点**

- (1) 平常時にゆるやかに見守りあえる地域づくりに取り組む [新]
- (2) 災害時要援護者の支援を充実する
  - ① 要援護者の安否確認体制の強化 [充]
  - ② 福祉避難所の拡充 [充]

### ② 地域の福祉力を支える担い手を応援する

- (1) 町会・自治会活動の支援
- (2) 民生児童委員の活動支援、制度の周知
- (3) 「地域福祉パワーアップカレッジねりま」の充実
- (4) NPO法人(特定非営利活動法人)等の活動支援
- (5) (仮称)地域福祉フェスタの実施 [新]

### ③ 地域課題を自ら解決する力を引き出す

- (1) 地域福祉コーディネーターによる地域福祉の基盤づくり
- (2) ユニバーサルデザイン推進ひろばの充実 [充]
- (3) やさしいまちづくり支援事業の創設 [新]

### ① 使いやすい公共施設・スムーズに移動できる経路を増やす

- (1) 駅と周辺の主要な公共施設を結ぶ経路のユニバーサルデザイン化 [新]
- (2) より使いやすい区立施設、区立公園の整備
- (3) だれもが利用しやすいスポーツ環境づくり [充]

### ② 安心して使える・気軽に行ける身近な民間施設を増やす

- (1) 安心・快適なトイレ普及(福祉のまちづくり整備助成制度) [充]
- (2) 設計や施工に活かすユニバーサルデザイン技術の蓄積

### ① 学び合いで、個性をのびし、感性を育む

- (1) 小学生ユニバーサルデザイン体験教室の拡充 [充]
- (2) 多様な人との相互理解の促進 [充]

### ② 利用しやすい情報・案内で安心・快適な生活を支える

- (1) 印刷物のユニバーサルデザインガイドラインの活用 [新]
- (2) ICT(情報通信技術)を活用した情報バリアフリーの推進
  - ① 地図情報と連携したバリアフリー情報の発信 [新]
  - ② イベント等におけるICTの活用 [新]

### ③ やさしいまちづくりの取組のすそ野を広げる

- (1) 「まちを笑顔にするための第一歩」の推進 [新]
- (2) やさしいまち通信の発行 [新]

### ① 保健福祉サービス利用者の権利擁護を推進する

- (1) 成年後見制度の利用支援
- (2) 成年後見人等の養成と支援
- (3) 地域福祉権利擁護事業の実施

### ② 社会福祉法人等への指導、助言を充実する [充]

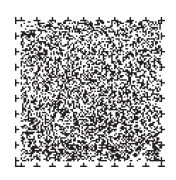
### ③ 生活困窮者の自立を支援する [新]

- 災害ボランティアセンターの運営
- ボランティア活動等への支援
- 非営利地域福祉活動団体への支援
- 「相談情報ひろば(みんなのふれあいサロン)」事業の支援
- 福祉のまちづくりサポーター育成事業の推進
- 居場所づくりの創出支援

- だれでもトイレの整備推進(学校、公園、民間施設)
- 駅のバリアフリー化の促進
- 公共的建築物のバリアフリー整備状況等の公表
- 施設運営者・管理者向け適正な維持管理に関する研修
- 道路のバリアフリー化・無電柱化の推進
- 公園のバリアフリー化の推進
- 放置自転車対策
- 自転車走行空間の整備推進
- 福祉連携緑化事業

- 小学生向けユニバーサルデザイン体験教室講師研修会
- 子どもから学ぶユニバーサルデザインまちづくり展
- 多様な人の社会参加に対する理解の普及啓発
- ねりま区報の発行(音声版、点字版および外国語版の発行)
- 外国人のための日本語学習の支援

- 保健福祉サービス苦情調整委員制度の周知



プランの全体像

4つの施策

あなたも参加しよう

# 3 4つの施策し さ く

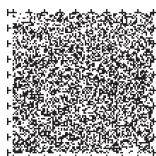
～ともに支え合う だれもが自由に社会参加のできるまちづくりの推進のために～

## 施策1 し さ く ともに支え合う地域社会を築く さ さ あ ち い き し ゃ か い き ず

こんな  
まちを  
めざそう

みんなで支え合い、見守りあい、  
だれもが安心して暮らし続けられるまち

- ちょっとしたお困りごとにお互いに「気づき」あえる。
- 地域でさまざまな活動をしている住民や団体がみんなで協力して、支え合い・見守りあいが行われる。
- 災害が起こったときもご近所同士や地域ぐるみで助け合える。



## 【取組項目①】

# つながり、見守る地域づくりに取り組む【重点】

## ■ 平常時にゆるやかに見守りあえる地域づくりに取り組む

ひとりぐらし高齢者、障害者、子どもなどが、地域社会のなかで安心して暮らしていけるよう、地域でゆるやかに見守る輪を広げ、見守り活動のすそ野を広げます。



大泉西地域での活動の様子

## ■ 災害時要援護者の支援を充実する

大地震などの災害時に自力での避難が難しい方の安否確認などの支援策を検討し、充実・強化を図ります。

## 【取組項目②】

# 地域の福祉力を支える担い手を応援する

## ■ (仮称) 地域福祉フェスタの開催

地域で福祉活動を行う区民が集い、その活動を周知・紹介することで、地域福祉に関心を持つ方を増やすことを目的として、「(仮称) 地域福祉フェスタ」の開催に向けた検討を進めます。



地域福祉入門セミナーにおける施設見学の様子

## 【取組項目③】

# 地域課題を自ら解決する力を引き出す

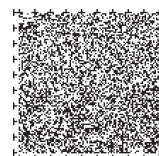
## ■ やさしいまちづくり支援事業の創設

「ずっと住みたい やさしいまちプラン」の取組の視点や施策に沿った、区民自らが主体となる創意工夫あふれる企画提案事業に対し、活動費の一部助成やアドバイザー派遣などの支援を行います。



福祉のまちづくりパートナーシップ 区民活動支援事業(※)の審査会

(※) 平成 28 年度からやさしいまちづくり支援事業になります



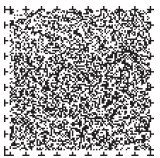
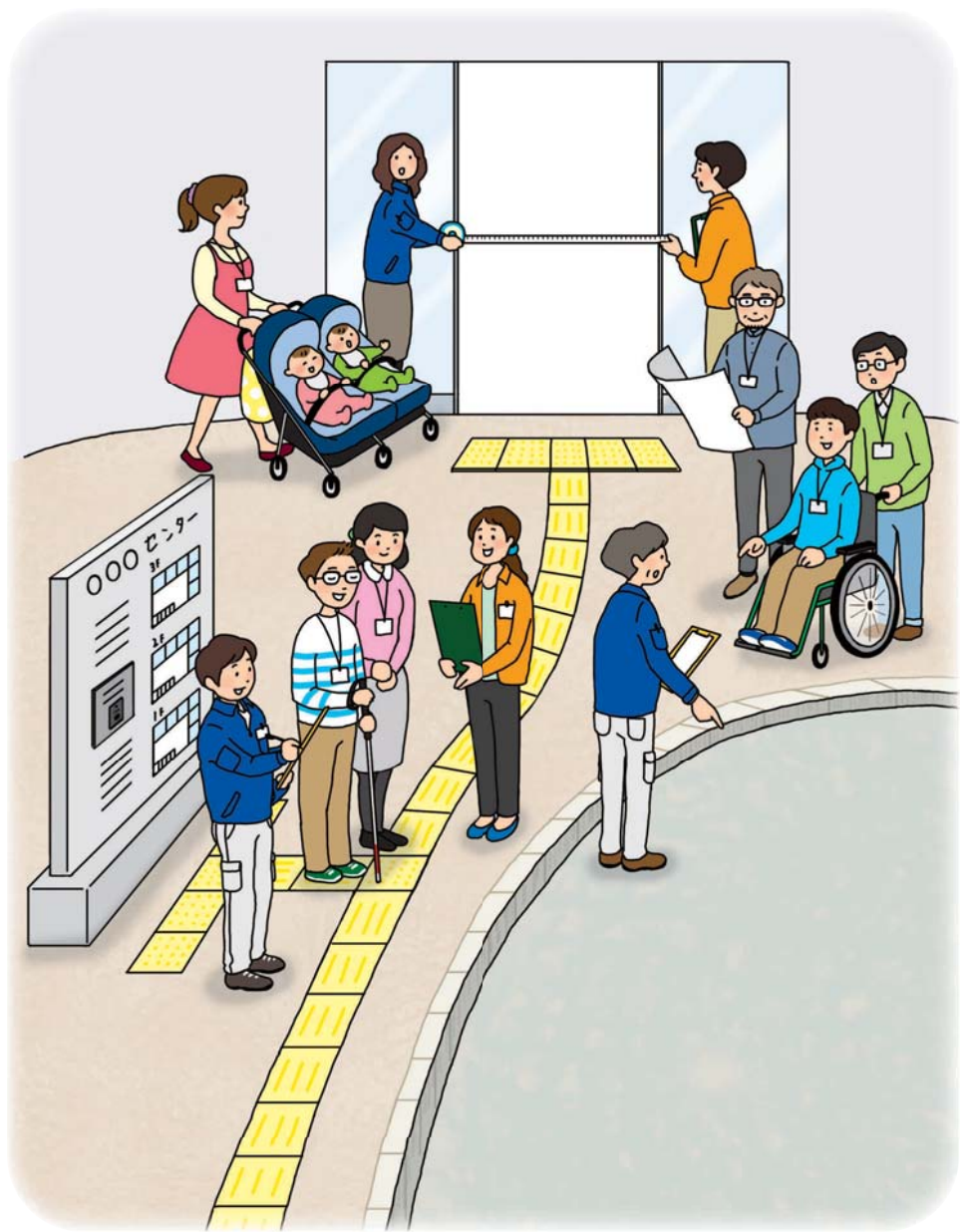
# 施策<sup>しやく</sup>2

こんなまちをめざそう

## ユニバーサルデザインに<sup>はいりよ</sup>配慮した<sup>すす</sup>まちづくりを進める

### だれでも行きたい場所へ出かけられるまち

- 建物、駅、道路、公園のバリアフリー化が進み、まち全体が利用しやすくなることで、すべての人が地域の一員としてつながり、活動への第一歩を踏み出せる。
- 身近なお店などがバリアフリー化されて、高齢者、障害者、子育て世代、外国人など、だれでも気軽に外出し、まちの生活が楽しめる。
- バリアフリーの取組に、さまざまな利用者の声が反映されている。





【取組項目①】

使いやすい公共施設・スムーズに移動できる経路を増やす

■駅と周辺の主要な公共施設を結ぶ  
経路のユニバーサルデザイン化

主要な施設と駅などを結ぶ経路の整備、改善に連携して取り組みます。

また、整備の方針や手順等のガイドラインを定めます。



視覚障害のある区民と、バリアフリー設備等の点検を行っている様子

■だれもが利用しやすいスポーツ環境  
づくり

年齢や障害の有無にかかわらず、だれもが安心してスポーツ活動ができるよう、体育館、プール、運動場の改築や改修にあわせて、ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた施設整備を行います。



パラリンピック公式競技「ボッチャ」を楽しむ区民のみなさん

【取組項目②】

安心して使える・気軽に行ける身近な民間施設を増やす

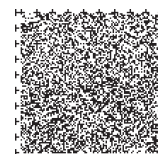
■安心・快適なトイレ普及（福祉のま  
ちづくり整備助成制度）

診療所、店舗、共同住宅等のバリアフリー整備費用の一部を助成し、高齢者、障害者、子育て世代などに利用しやすいトイレを増やします。

また、トイレ情報などのホームページ掲載等、外出に役立つ情報提供を検討します。



トイレの整備事例



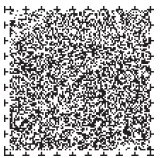
施策 **3**

こんなまちをめざそう

たよう ひと しゃかいさんか たい  
**多様な人の社会参加に対する**  
 りがい そくしん  
**理解を促進する**

だれもが、その人らしく、  
 べんり かいてき く  
**便利で快適に暮らしやすいまち**

- 多くの人が相手のために自分ができることを考え、困っている人に気軽に声をかけ、行動している。
- お互いの個性を認め合い、だれもが地域の一員としていきいきと快適に生活し、自由な行動と社会参加ができる。
- だれもが、わかりやすい情報を欲しいときに、いつでも手に入れることができる。



とりくみこうもく

## 【取組項目①】

# 学び合いで、個性をのばし、感性を育む

## ■小学生ユニバーサルデザイン体験教室の拡充

段差など身近なバリアの体験や障害のある方などの話を通じ、まちのなかにあるバリア等へ興味関心を高め、多様な人に対する理解を促進するための講座を小学校で開催します。



小学生ユニバーサルデザイン体験教室

とりくみこうもく

## 【取組項目②】

# 利用しやすい情報・案内で安心・快適な生活を支える

## ■地図情報と連携したバリアフリー情報の発信

だれもが気軽に外出できるよう、ICT（情報通信技術）を活用し、区立施設や駅など公共の施設のバリアフリー状況がわかる地図情報を発信します。



スマートフォン等で地図情報を確認

とりくみこうもく

## 【取組項目③】

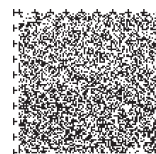
# やさしいまちづくりの取組のすそ野を広げる

## ■「まちを笑顔にするための第一歩」の推進

区内の事業者、店舗、団体等に対し、まちを笑顔にするための小さな行動（第一歩）を実践するよう働きかけ、地域全体でやさしいまちづくりが広がるよう取り組みます。



身近な店舗での買い物



施策 4

こんなまちをめざそう

# 福祉サービスを利用しやすい環境をつくる

## 福祉サービスが充実し、利用しやすいまち

- 福祉サービスを利用したい方が、自分に必要な福祉サービスをきちんと選び、利用できるように、さまざまなサポートを受けられる。
- だれもが、質の高い福祉サービスを利用することができる。

【取組項目①】

### 保健福祉サービス利用者の権利擁護を推進する

区と社会福祉協議会では、保健福祉サービス利用者の権利擁護の推進に取り組めます。

- ①成年後見制度の利用が進むよう、制度の周知や普及活動を行います。
- ②「社会貢献型後見人（市民後見人）」の養成を行います。
- ③物忘れや認知症状がある高齢者や障害者を対象に、福祉サービスの利用手続きや日常的な金銭管理などを支援します。

【取組項目②】

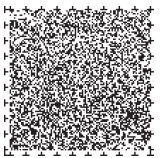
### 社会福祉法人等への指導、助言を充実する

社会福祉事業を行う社会福祉法人について、民間の専門機関を積極的に活用して、必要な指導、助言を行います。また、練馬区社会福祉協議会と協力しながら、地域のニーズを踏まえた地域公益事業の推進に取り組めます。

【取組項目③】

### 生活困窮者の自立を支援する

練馬区社会福祉協議会「生活サポートセンター」では、生活困窮者一人ひとりの事情や能力に応じて、丁寧できめ細かい対応を行い、課題の解決に向けた情報提供や関係制度の紹介、自立支援計画の作成などの支援を行います。



# 4

# 応援します「あなたの思い」 一緒につくろう「やさしいまち」

区民と区と一緒に「やさしいまち」をつくっていくために、自分に何が  
できるかを考えたいあなた、地域福祉活動や福祉のまちづくりに関心のある  
あなた、さまざまな活動をおこなっているあなたの思いを応援します。

ちいき  
地域の  
まな  
ことを学び  
たい

## ちいきふくし 地域福祉パワーアップカレッジねりま

地域で活動する意欲のある区民等を対象としています。受講生は、  
講義をとおして地域の課題に自ら取り組む姿勢を学び、ワークショップ  
などでの議論を重ねながらお互いを知り、理解しあい、卒業後の活  
動の仲間を見つけていきます。

### 大泉みどりさん パワカレで地域デビュー！



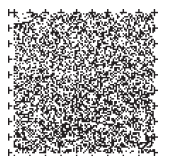
「地域福祉情報紙『ねりま』 平成 24 年 6・7月号より」

問い合わせ先：

ふくしふかんりか  
福祉部管理課ひと・まちづくり推進係  
すいしんかかり  
でんわ 電話 03-5984-1503 (直通) ちよくつう  
メール TIIFUKUSHI08@city.nerima.tokyo.jp



QRコード



こうりゅう  
交流したい  
・  
そうだん  
相談したい

そうだんじょうほう  
相談情報ひろば

だれもが気軽に立ち寄ることができ、ちょっとした相談をしたり、地域の方々と交流をしたりすることができます。区内で地域福祉活動をしている団体が、その持ち味を活かしながら運営しています。ひろばを利用したいという方はもちろん、一緒に活動をしたいという方も、ぜひお問い合わせください。

といあわ さき  
問合せ先：

く ねりまくそうだんじょうほう  
区ホームページ「練馬区相談情報ひろば」



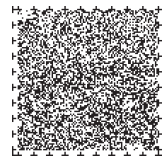
QRコード

大泉みどりさんのおばあちゃんの大好きな場所



「地域福祉情報紙『ねりま』平成24年8・9月号より」

- 1 ほのぼの館・関
- 2 まちの駅 大泉学園
- 3 おちゃ福
- 4 食遊
- 5 ウェルカム石神井公園
- 6 ちょっと・ホッと
- 7 光が丘きずなサロン
- 8 ハーモニー北町
- 9 らくぜん
- 10 きっさえん
- 11 ふろしき・ねこの手



# ちいきふくし 地域福祉コーディネーター

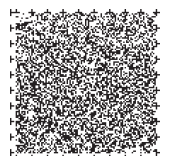
地域の住民・団体同士の支え合いを進めるために、「地域のつなぎ役」となる地域福祉コーディネーターの事業を、区と練馬区社会福祉協議会は連携して行っており、さらなる地域の拡大に取り組んでいきます。

といあわ さき  
問合せ先：

ボランティア・地域福祉推進センター  
ちいきふくしすいしん  
でんわ 電話 03-3994-0208  
FAX 03-3994-1224



「地域福祉情報紙『ねりま』平成24年10・11月号より」



なかま  
**仲間を**  
み  
**見つけたい**

つうしん  
**やさしいまち通信**

地域活動団体のイベント紹介やボランティア参加者募集など身近な地域の情報を発信します。出張所、図書館、駅の広報スタンドで配布しています。ぜひご覧ください。

**どんなときも、ずっと住みたいやさしいまちに。**  
～練馬区地域福祉・福祉のまちづくり推進計画が実現されました～

**3つのやさしいまち物語**

「やさしいまち通信」は、地域活動やボランティアの情報を発信し、地域をよりよくするための情報誌です。毎月発行し、出張所、図書館、駅の広報スタンドで配布しています。

● 地域活動の紹介  
● ボランティアの募集  
● 地域情報の発信

**やさしいまちの掲示板**

● **第6回 みんなのおんがくが**  
練馬区在住の音楽愛好者の方による音楽発表の場。今年も好評です。おんがくが発表会を開催します。おんがくが発表会を開催します。おんがくが発表会を開催します。

● **第4回 練馬区ボランティア協議会**  
ボランティアの活動の場。今年も好評です。おんがくが発表会を開催します。おんがくが発表会を開催します。おんがくが発表会を開催します。

● **第10回 おいで、おいで、あそび「はてとまつり」**  
おんがくが発表会を開催します。おんがくが発表会を開催します。おんがくが発表会を開催します。おんがくが発表会を開催します。

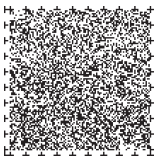
● **第6回 練馬区も実演**  
おんがくが発表会を開催します。おんがくが発表会を開催します。おんがくが発表会を開催します。おんがくが発表会を開催します。

お問い合わせ先：  
ふくしぶかんりか すいしんかかり  
福祉部管理課ひと・まちづくり推進係  
でんわ 電話 03-5984-1503 (直通)  
メール TIKIFUKUSHI@city.nerima.tokyo.jp



発行 練馬区  
編集 練馬区福祉部管理課  
住所 〒176-8501 東京都練馬区豊玉北6-12-1  
電話 03-3993-1111 (代表)  
FAX 03-5984-1214  
メール TIKIFUKUSHI@city.nerima.tokyo.jp

イラスト制作 せいさく しらたましゃ  
白玉社



本冊子には SP コードが付いています。SP コードとは、紙に記載された情報をデジタルに変える、二次元シボルです。紙に印刷されている SP コードを読み取ることで、記載されている情報を音声で聞くことができます。